

アロマギルド1号店である川崎店にて2名のセラピストインタビュー記事を全回に分けて掲載させていただきます。

第一回目はAさんにインタビューさせて頂きました記事です。

---

担当M

「それでは、よろしくお願い致します。Aさんは入店してからどのくらいたちましたか？」

セラピストA

「アロマギルドに入店してまだ数か月経ったところです。やっと少しずつ慣れてきたというところでしょうか。」

担当M

「以前はどんなお仕事をされていたのですか？」

セラピストA

「実はこのお仕事は未経験なんです。派遣の事務職のお仕事を辞めて、次のお仕事を探していた時にツイッターを偶然見て応募しました。前職は派遣のお仕事だったのでいつ切られるか不安な毎日を過ごしていたので、今度は手に職がついて、一生稼げるお仕事がしたいと思っていました。そんな時に見たツイッターには『本気で稼ぎたい、技術を身につけたい、未経験等でも日払いで稼げる』とか『安心です!!稼ぎながら未経験の方が独立できるまで育てる。将来独立して経営者になり一生の仕事にしたい方』とか、耳触りの好い言葉が並んでいました（苦笑）」

担当M

「確かに、とても胡散臭いですね（笑）」

セラピストA

「正直、『本当にそんな上手い話があるのかな。なんか変なことしないと稼げないのかな』とか思ってしまいました。その後、何日か仕事を探していましたが、思うような仕事は見つかりませんでした。貯めていた生活費も底をついてしまいそうになり、このままじゃ実家の九州に帰らなくてはいけなくなってしまいそうでした。この歳で親に頼るのは絶対避けたい、そんな時にアロマギルドのツイッターを思い出したんです。」

担当M

「そうだったんですね。このご時世、なかなか自分がしたいと思うような仕事はすぐには見つかりませんよね。ギルド様にはすぐに電話かメールをしたのですか？」

セラピストA

「その時もまだ一か八かの気持ちが、正直なところでした。少し考えてから、思い切って電話してみました。優しそうな女性が出て『私が店長です。未経験でも大丈夫です。最初は誰だって、どんなことだって未経験から始まるものですよ』と前向きな言葉をかけていただきました。」

担当M

「Aさんにとっては、店長が女性ということも働く上で大きなポイントだったようですね。それから面接にいかれましたか？」

セラピストA

「はい。お電話で日程を合わせていただき、すぐに面接を受けにサロンに行きました。今でも覚えているのは、アロマの香りがとっても心地よく、電話で話したイメージ通りの、優しい笑顔の女性店長の『よく来てくださいましたね。お待ちしておりますよ』という言葉です。緊張した気持ちが一気にほぐれました。『大丈夫ですよ。ここは正統なメンズエステです。変なお店ではありませんよ。そんな事は私が許しません。』と力強く言ってくれました。」

セラピストA

「ここなら大丈夫かもしれない。他のセラピストさんも優しそうな方ばかりで、空いている時間に勉強してるっぽい・・・この人が言っている事はほんとうなのかもしれないな？と少しだけ信じてみようという気分になりました。」

担当M

「その場で働いてみることを決めたのですか。とても素敵な店長さんだったのですね。実際の研修はどのようなものでしたでしょうか。」

セラピストA

「そうですね。すぐに研修を受けにいきました。先輩の指導係のセラピストMさんが丁寧に、何度も根気よく教えてくれ、どじな私にはありがたい指導でした。その時の研修のモデルは店長でした。あの優しかった口調は変わって『それではダメよ。お客様の事を考えてみて』と厳しい言葉でした。それは私を早く一人前のセラピストにしようと必死に指導してくれているとわかりました。研修が終わると『お疲れ様でした。貴女はきっといいセラピストになれるですよ。自信を持ってね』とあの優しい口調に戻り、にっこりと笑ってくれました。『頑張れば、自分のお店を持つこともできるのよ。一生の仕事にできるのよ。是非頑張っってね』と言葉をかけてくれました。勇気づけられた私は『はい!!頑張ります!!』とつい大きな声が出てしまいました(笑)。」

担当M

「真面目そうなAさんらしいエピソードですね(笑)では、働き始めてから、今まで稼げていますでしょうか？」

セラピストA

「今の受取りは、日によって変わりますが、月に換算すると派遣事務員の時と比べるとびっくりするものです。倍を超えることも度々あります。それにお客様とのかかわりはとても楽しいものです。中にはわざわざ差し入れまでくださる方もいます。そして、私に会いたいために指名してくださる方も、もう何人かいます。とてもありがたいです。もちろん

中々お客様が来てくださらない日もたまにはありますが、そういう時は自分の時間だと思ってゆったりと過ごしています。」

担当M

「そうですね。『とても楽しく、来てくれてありがたい』とおっしゃるメンズエステのセラピストの方はとても多いですね。では、働く側にとってとても気になることですが、お休みはちゃんと取れていますでしょうか？また、お休みの日とかはどうされていますか？」

セラピストA

「お休みは平日取るようにしています。その方が稼げるし、平日に出かければ空いてるし、海外旅行に行くにも安そうでOL時代より得できるような感じがします（笑）」

担当M

「ありがとうございます。最後にAさんは、将来の夢や目標などはお持ちですか？もしお持ちでしたら是非教えて下さい。」

セラピストA

「はい。今は漠然とながら少しずつイメージが出来てきました。アロマギルドに入って一番良かったことは『夢を現実にする事が、ここでは出来る』ということです。これが一番でした。将来、自分のお店を持つことも最近考え始めました。少しずつその気持ちが大きくなり始めています。そのため用に預金も少しずつしています。ギルドのグループでは、セラピストから独立された方が何人もいらっしゃいますので、その方たちのお話も店長から聞いています。自分が出来ると思った時には、改めて店長に相談しようと思います。それが出来るのがアロマギルドなんです。」

---

Aさんは、最初はとても緊張されていたようですが、話をお聞きしているうちにだんだんとリラックスされ、最後はとてもハキハキと話されていました。お客様も楽しい思い出を持

って帰られるのではないかと感じます。

それでは次回は同じく川崎店勤務のBさんにインタビューさせていただきました記事を掲載致します。